



発 行 者
 いわき市平字桜町 5
 福島県立磐城桜が丘高等学校
 同 窓 会
 会 長 井戸川保子
 題 字
 江川文子(高校49回)
 印 刷 所
 八幡印刷株式会社



桜丘会報第二十三号 発行によせて

同窓会長 井戸川 保子

同窓会の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

令和五年度第百十一回総会における役員改選により、新たに会長として選任されました。歴史と伝統を誇る桜丘会会長という大任をお引き受け

令和四年四月に着任いたしました渡邊と申します。同窓会の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。百十九年の歴史と伝統を誇る本校に勤務することの重さを日々感じております。

さて、赴任した当初は、まだ新型コロナウイルスの感染拡大が続いていた時期であり、学校行事や部活動などについて様々な対応が求められる状況でした。校長として日々何らかの判断が求められる状況は精神的にも厳しいものがありました。

するにあたり、身の引き締まる思いでございます。はなはだ微力ではございますが、新役員と共に力を合わせてまいります。

さて、新型コロナウイルス感染症感染防止のための制限がなくなり、社会的な活動も

だが、教職員、そして生徒たちの努力により、大きな混乱が生じることなく教育活動を進める事ができました。ただ、令和四年七月に実施した「第



コロナ後、その先へ

学校長 渡邊 学

四十五回桜丘祭」について、感染拡大防止のため直前で一般公開を取りやめざるをえなかったことは今でも大変残念に思っております。

できるようになりました。それでも、コロナ前とは働き方や社会の仕組みなどが大きく変化してしまつたように感じます。

これまでの会報の同窓生のページでは、還暦や、古希を迎える年に開催された同期会の報告を、数多くご紹介してきましたが、コロナのこの三年は、全く開催できなかったため、今号は二十回卒の古希のお祝いのみとなっております。

一日も早く、誰もが安心して楽しく集まる機会が持てるようになり、また賑やかに賀寿のお祝い会などのご報告を

現在は通常どりの学校生活活となつておりますが、新たな課題も出てきております。「普通でない三年間」というものが生徒たちに与えた影響は

大きなものだと感じます。「以前に戻す」といっても生徒たちはその「以前」を知りません。様々な伝統や文化の継承が十分に行われていない場面も見

いただけるようになることを願うばかりです。

この状況の中ではありますが、年代や性別もとりどりのパワー溢れる同窓生の活動を多数ご紹介できたことは、この上ない喜びです。男女共学となつて二十年余り、新しい校風を創る母校を感じていただけのものとなりました。

ところで、来る令和六年度には、同窓会にとつて大きな事業を二つ予定しております。

一つ目は、十年に一度の同窓会名簿の発行です。皆様には、住所などの確認をしていただいたところですが、それ

られます。従つて、これからは「元に戻す」のではなく、新しいものを皆で創り出していく、そういった意識を持つことが重要なのだと考えております。

令和六年十月十二日(土)には創立百二十周年記念式典を迎えることとなります。これまでの歴史と伝統の上に、新たな魅力にあふれた学校を作るべく、教職員も生徒も全力を尽くして参ります。今後とも同窓会の皆様の変わらぬご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

でもなお、住所等不明の方がいらっしやいます。同窓会ホームページでも情報を集めておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

もう一つは、母校の創立百二十周年記念事業です。昨年六月から、同窓会が主体となり、PTA役員の方々、先生方の協力をいただきながら準備を進めているところで

す。令和六年十月十二日(土)の記念式典並びに記念講演、記念誌発行、母校施設整備事業などを実施する予定です。最後に、今回、加藤副会長のもと、編集委員としてご協力くださいました高校二十一回・三十一回卒の有志の方々に感謝申し上げます。



支部・方部だより

仙台 来年こそ

支部長 古市 敏子 (高校17回)

令和元年の支部会開催以来、コロナ騒動の為、残念ながら活動を見合わせて四年が過ぎようとしています。

私事ながら今年からは、地域での行事、ボランティア等、規模を縮小しながら再開している所です。

桜丘会の活動も来年こそは、再開し皆様の素晴らしい笑顔にお目にかかり、大いに語り合い楽しいひとときを過ごしたいと思っています。

福島 つながりを大切に

支部長 加藤 春江 (高校28回)

今年は四年振りに支部会を開催予定でしたが、参加数が振るわず残念ながら中止とさせていただきます。

例えば、コロナの前までは、平成二十三年の震災の年以外

懐かしい思い出です。これからも、同じ学舎で過ごしたつながりを大切にして参りたいと思います。

津 四年振りの支部同窓会

支部長 高橋久美子 (高校18回)

「お久しぶり」の挨拶で始まった同窓会。コロナ禍で延期再延期で四年振りに、令和五年六月三日に開催することが出来ました。



写真は平成二十六年六月の支部会の時の物です。故石河強先生をお招きし、「感動は人生のアクセント」と題してご講演を頂きました。本当に



親の介護、学校行事と諸事情で欠席の方が多く、八名の参加者となりました。美味しい食事をとりながら話の尽きることはない三時間でした。

次回の当番と、二年後十月頃の開催を決めました。いかに新会員を探すかとの課題は残りしましたが、校歌を学生時代にもどって歌い、散会となりました。

東京 四年ぶりの開催

支部長 坂本 瑞井 (高校14回)



東京支部は令和五年五月、四年ぶりに上野精養軒で総

会を開催しました。コロナ禍明けの総会で、不安をかかえての開催となりました。規模を縮小し、来賓をお迎えせず、内輪の開催となりました。

東京支部は創立六十五周年を迎えました。四年ぶりのブランクをもとめせず、首都圏から百二十名余りの諸先輩の方々が出席し、元気なお姿を、久々の邂逅を喜び合いました。毎



回仙台から参加して下さる諸姉もおられます。女性の活躍、人生の豊かな内容の話など、多様

東海 新制・東海支部

支部長 日比野久美子 (高校28回)

な先輩に接することは、今後の生き方の参考になると思われます。同窓会の絆は深く、力強く心強いものがあります。本年は次のような予定です。日時 令和六年五月六日(月) 会場 上野精養軒

令和四年は本支部にとつて大きな転換期になりました。コロナ禍により支部の活動が制限される中、事務局は支部便りの発行に尽力してきましたが、幹部役員から申し出があった役員改正が困難な状況となり、前会長は東海支部解散も止む無しという苦渋の決断に至りました。故郷からは遠い東海の地で、自分自身、支部会の存在にどれだけ支えられていたかを思い出し、微力ながらと会長を引き受け、新体制の発足となりました。令和五年度も総会は見送り、新役員の寄稿による支部便りを発行し、新体制による支部会のキックオフとなりました。先輩方が築いてきた支部会の

伝統を受け継ぎ、新たな活動の
バトンを手渡していきたいと思
います。

四倉 六年ぶりの 研修旅行

方部会長 山野邊節子 (高校16回)

第十八回四倉方部定期総会
が令和四年七月十日に開催さ
れ、その後の執行部会にて研
修旅行を行うことを決定。令
和五年九月十日(日)、三十五名
参加にて挙行しました。



丸森齋理
屋敷では
十二か所の
国の登録有
形文化財建
造物を見学
し、旧伊達
伯爵邸「鍾
景閣」にて
仙台筆筒御
膳を頂き感

激。平成の大修理を終えた瑞
巖寺は、政宗公が心血注いで
完成させた創建当初の姿が現
在に甦っておりました。瑞巖
寺門前の地図を片手に、数珠
造り体験、茶室「観瀾亭」に
て抹茶一服、お土産は、七百

年の歴史をほこる「こうれ
ん」せんべいと、皆それぞれ
に楽しみました。松島湾遊覧
を終え車中へ。全員で校歌斉
唱、会員奏でるオカリナ伴奏
で数曲合唱、楽しかった一日
の思い出を胸に帰途についま
した。



小名浜 四年ぶりの総会

方部会長 新妻 彰子 (高校19回)

コロナ禍のために延期と
なっておりました第十三回小
桜会総会を、令和五年十月
二十二日(日)にパレスいわや
で開催致しました。四年ぶ
りなので案じておりました
が、四十五名の出席者があり
ました。今回は特にイベント
等は行わず、懇親会のみでし

たが、再会を喜び合い、話に
花が咲きました。現在の桜が
丘高校生のDVDを上映しま
したが、かつての自分達に重
ね合わせ懐かしく思い出され
たことと思います。次回は三
年後の令和八年に開催予定で
す。より多くの皆様にお会い
できますようにと願っており
ます。



平 研修旅行は 〜思い出づくり〜

方部会長 鈴木ミチ子 (高校17回)

令和五年十月四日(水)、毎年
恒例の平方部研修旅行を参加
者三十三名で実施しました。
大正ロマンの薫りが伝わる貴

重なる歴史的建造物、山形県郷
土館「文翔館」。山形市の中
心にそびえる荘厳な佇まいと
豪華な内装、家具類には言葉
を失いました。永い時を刻み
続けているシンボルの時計塔
にも想いを馳せました。

江戸時代舟運で栄えた紅花
商人の蔵座敷では、おしゃべ
りと笑いを交え郷土料理を楽
しみ交流を深めました。

秋空の下、広大な敷地の東
沢バラ公園の散策、園内に漂
う「秋バラ」の上品な甘い香
りと美しさに癒され、一段と
女子力アップしました。
人生新たに素敵な思い出の
一ページを残した旅でした。



2024年度 総会のお知らせ

とき 2024年4月29日(月・祝) 10:00 ~ 14:30

ところ いわき市生涯学習プラザ 4階 大会議室

懇親会はいわきワシントンホテル椿山荘にて行います

問い合わせ

(井戸川保子)

〈毎年4月29日に総会を開催しております。ご参加をお待ちしております。〉

お願い

同窓生の住所の変更、お亡
くなりになった方の情報を、
同窓会までお電話またはホ
ムページ問合せ欄にてお知
らせ下さい。



能楽と共に 歩んだ人生

成清 攝枝 (高女31回)

私は、九十八年の齢を重ねてきました。これまで健康に人生を過ごして来る事ができたのは、幼い頃から親しみ続けてきた能楽のお蔭と信じております。事実、私の主宰する観世流能楽「清扇会」の稽古場(市内植田町)には、同好の皆さんの笑顔が絶えることがあります。



私自身、昭和十九年より観世流職分岡久雄氏(重要無形文化財総合認定保持者)に師事。いわき観世流連合会会長、観世流名誉師範として能楽文化を広めようと長年務めて参りました。そして、平成二十二年度桜丘総会の席上、観世流仕舞「高砂」を披露さ



せて頂き、平成二十八年度には、県文化振興財団顕彰を受章させて頂きました。

た。こうしたこと全てに対し、感謝に堪えません。

女性の健康 サポーターとして

松崎登志子 (高校31回)

薬科大学を卒業後、病院薬剤師として勤務しながら結婚三人の子供を出産し、調剤薬局に転職して早二十三年となります。その間ずっと正社員として仕事をしてきました。辛くて辞めたい時もありましたが、色々な方に支えられてきました。そんな中、女性ホルモンに関する研修があり「女性の健康アドバイザー」となりました。

女性の一生は、生理、出産、更年期、骨粗鬆症等全て女性ホルモンが関与しています。

これからの子供達を守る為にも、生理痛は病気であることや緊急避妊薬、子宮頸がん予防に関する事といった正しい情報を発信することの必要性を感じています。人生の恩返しとして女性の方は勿論、全ての方の健康サポートをしていきたいと思っています。

じゃんがらを通して 感じる、薬剤師としてのあり方

國府田祐樹 (高校64回)

私は二歳からじゃんがら念佛踊りに参加させてもらって、地域でも有名な子供でした。三十歳になった今でも、じゃんがらに行く地域の方々には認知してもらえていて、普段は全く関わった事が無い方々と話をすると地域との繋がりを感じます。

私は薬剤師として働いていますが、この「地域との繋がりとって大きなテーマであると考えています。地域医療・かかりつけ薬剤師など、どんな地域の方々と関わりを持ち、繋がりを持つ事で地域の健康サポートのために尽力し

ていきたいと思っています。

自社媒体が二十五周年を迎えJ2リーグのマツチスポンサーに

曾我 泉美 (高校35回)

二十二歳でフリーライターとして独立、一年後いわきの生活情報誌「朝日サリ」を創刊し、令和五年七月に三十五周年を迎えました。その記念事業として、J2リーグ・いわきFC対ヴァンフォーレ甲府戦のプレゼンツマッチを開催し、四千五百人の観客の前でスピーチを



©いわきFC

行いました。マッチには「フラスティイを楽しもう」というサブタイトルもつけていたの

で、アロハドレスにレイをつけて臨みました。「皆さん、アローハ！」の挨拶に、両サポーターに「アロハ」で応えていただき、会場が一つになりました。場外では朝日新聞販売店と共同でくじ引きを

第二十回 卒業同期会V開催

大野久美子 (高校20回)



去る十一月二十二日、いわきワシントンホテル椿山荘にて五回目の同期会を開催いたしました。

四年振り

七十二名の参加者は、今も若々しく清々しく現れました。卒業から五十九年の時が過ぎても集えばあの頃のままです。昭和四十年春、桜満開の校門をくぐり、晴れの磐女生となりました。今日までこのように長く親交が続くとは考えられません。一瞬でも時を忘れ再会を満喫した



ようです。余興はアコーディオン奏者土屋恵さんの演奏でした。あらゆる犠牲を払い、駆けつけてくれた友に感謝です。

母校への愛を忘れず、残された人生、磐城卒業生の誇りを持って過ごしたいと考えます。

なぜアフリカで挑戦するのか

海野 陽平 (高校66回)

はじめまして。「おにぎりばはり」の海野です。今回は縁あってこの様な文章を同窓生の方へ発信させて頂いています。アフリカ進出を目指すことになる経緯と、今後の目標についてまとめました。

私は高校を卒業後、体育学部がある大学へ進学しました。体育教員になることを目指し教員免許を取得するためです。大学四年間で無事免許を取得することができましたが、進路を考えた時、自分自身の経験と実力に疑問を持ちました。それは、社会経験も無い、単なる大学生の私に、生徒の

将来を預かり指導する資格があるのかという疑問でした。そこで、日本以外の国、特に途上国での教育現場を体験したいと考え、JICA海外協力隊に応募しました。当時JICAで募集していたタンザニアでの案件とマッチし、高等学校の体育教員として約一年半活動しましたが、残念ながらコロナ禍の影響を受けて、任期二年を短縮しての帰国となってしまいました。一年半の活動の中で現地の高校生に対して貢献できたこともありましたが、自分自身が無力であることも同時に感じていました。現地の学生たちは、実力や強い思いがあっても、将来の選択肢がない、チャンスがないという現実があります。しかし、その状況下で私たちが彼らの希望に応える可能性を見出せないかと考えました。本当に現地の人々のニーズに応えるためには、自身の実力ももちろんですが、現地で経済活動しながら資金面でもできることを増やしていく必要性を感じました。帰国後、アフリカで起業することを考えていた私は、飲



タンザニアにて

み会の席で友人たちに自分の体験や思いを話しました。高校時代の友人の小熊が、海外でおにぎり屋を開きたいという考えを持っていて、のを知り、共同で事業をすることに決まりました。アフリカで挑戦する前に実際の経営を経験するため、地元いわきでおにぎり屋を開くことになりました。「おにぎりばはり」が誕生しました。いわきでの四か月の営業を経て、次にアフリカでの事業のために何が必要かを確認するため、二人でタンザニアに現地調査に向かいました。二か月の滞在を経て帰国し、現在、アフリカ進出へ向けての一步として、日本での「おにぎり」の開業も視野にいれて検討中です。アフリカで感じた課題解決に向けて、試行錯誤していくことには変わりはありません。

創立120周年記念版同窓会(桜丘会)名簿

福島県立磐城女子高等学校 福島県立磐城桜が丘高等学校

予 約
限定出版

発行予定日：令和6年9月下旬

- 収録者／恩師を含め、創立から現在までの同窓生約 38,700 名
- 掲載項目／(旧姓)氏名・〒・現住所・TEL

何年経っても、どこにいても、心に映る情景は同じです

会員の皆様におかれましては、日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、この度会員名簿を発行する運びとなりました。同窓生をつなげるもの、その根幹を成すものが会員名簿です。新しい正確な情報が、同窓生間の親睦の架け橋となることを願っております。今回の名簿発行事業の財源は、名簿購入、広告協賛に加えて、名簿作成賛助金によって賄われます。事業の成功のためには、多くの同窓生のご協力が不可欠です。皆様の格別のご理解とご協力をお願い申し上げます。

※お電話の際は、受付Noをお知らせください。

問い合わせ先



0120-934-681 受付No.(240912) 委託先「サラト」

9:30 ~ 16:00 (土・日・祝日を除く) 休日明けや、9:30 ~ 10:30 はつながりにくい場合があります。

母校このごろ

部活動等で全国大会に出場したものを紹介します。

令和四年度

放送局

第六十九回NHK杯全国高校放送コンテスト

○アナウンス部門

四家 翔太(三年) 出場

若林 佐宇(二年) 出場

○創作テレビドラマ部門

「お片づけし隊!」 出場

○テレビドキュメント部門

「SAY!理解!」

制作奨励賞(全国六位相当)

文芸部

第三十七回全国高等学校文芸コンクール

○文芸部誌部門

『関伽井 第七十七号』

優良賞

科学部

第四十六回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門

○物理部門

「黒板や 消

しても残る

謎の筋 く黒

板表面の反射



を追って!」

西塔 叶瑛(二年)

愛澤 美優(二年)

○地学部門

「いわき市内のマイクロプ

ラスチック く砂浜と魚類

生体内の探索!」

青木 健悟(三年)

剣持希々佳(三年)

テニス部

全国高等学校総合体育大会テニス競技

○個人の部

女子シングルス

志賀亜希奈(二年)

ベスト32

女子ダブルス

志賀亜希奈・蛭田ひまり

(二年) 出場

第七十七回国民体育大会(栃

木国体)

○少年女子の部(福島県チー

ム)

志賀亜希奈(二年) 出場

2023ダンロップジュニ

アワールドチャレンジイン

四日市



○女子シングルス

志賀亜希奈(二年)

四位入賞

JOCジュニアオリンピック

カップ・第四十三回全日本

ジュニア選抜室内テニス選手

権大会

○女子シングルス

志賀亜希奈(二年)

16位

第四十五回全国選抜高校テニ

ス大会

○女子個人戦

志賀亜希奈(二年)

本選進出(ベスト28)

陸上競技部

全国高等学校総合体育大会陸上競技

○女子一〇〇Mハードル

小野ひなた(二年) 出場

令和五年度

放送局

第七十回NHK杯全国高校放送コンテスト

○アナウンス部門

若林 佐宇(三年) 出場

第四十七回全国高等学校

総合文化祭

(2023かご

しま総文)

○ビデオメッ

セージ部門

齋藤 葵



若林 佐宇

花岡 拓海

(三年)

出場

文芸部

第三十八回全国高等学校文芸コンクール

○文芸部誌部門

『関伽井 第七十八号』

奨励賞



テニス部

全国高等学校総合体育大会テニス競技

○個人の部

女子シングルス

志賀亜希奈(三年)

ベスト64

女子ダブルス

志賀亜希奈・蛭田ひまり

(三年) 出場



特別国民体育大会

○少年女子の部

(福島県チーム)

志賀亜希奈(三年) 出場

陸上競技部

全国高等学校総合体育大会陸上競技

○女子100M

ハードル

小野ひなた

(三年) 出場

○男子400M

ハードル

中山 翔太

(三年) 出場

特別国民体育大会

○女子少年A

小野ひなた(三年)

出場

○男子少年A

中山 翔太(三年) 出場

水泳部

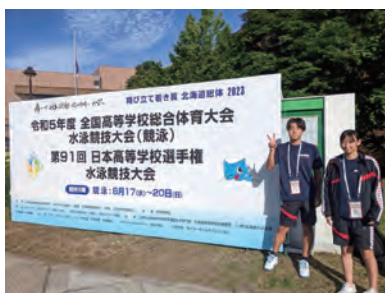
全国高等学校総合体育大会水泳競技

○男子二〇〇m平泳ぎ

大泉 祐輔(三年) 出場

○女子五〇m自由形

鈴木 彩友(二年) 出場



合格者一覧（現役生のみ）

Table with columns for University Type (National, Private), University Name, and Years (Reiwa 4, Reiwa 3). Lists various universities and their respective student counts.

Table with columns for Private University, Reiwa 4, and Reiwa 3. Lists private universities and their student counts, including a section for 'Other Advancement' (そのほかの進路).

進路状況

令和三年度

学級数が六クラスとなって初めての卒業生となりました。平成二十九年度から始まった首都圏私立大学定員厳格化の事実上の緩和と、コロナ禍の落ち着きを反映して関東の私立大学の受験者合格者ともに増加しました。一ク

令和四年度

定員厳格化の事実上の撤廃と新型コロナウイルス感染症の五類移行を控えて、首都圏私立大学

の志望者数がコロナ禍以前に戻った印象がありました。私立大学の合格者は三百九十五名と大幅に増加し、中でも一時は非常に厳しかった日東駒専などの中堅私立大学の合格率が次第に上昇してきました。国公立大学の合格者も大幅に増加し五十七名の合格者を輩出し、中でも福島大学十八名、茨城大学七名、新潟大学五名

校内理事より

の合格者がトピックとなりました。前回会報でもお願いしましたが、校長室前ガラスケースに展示されている女子高時代の歴代制服の一部を探しています。三十年ほど前の「盛夏服」などです。制服以外では、

通学時の夏の帽子や清掃時の割烹着など、提供していただけのものがあります。ただ、学校までご連絡ください。「桜丘遺産」として少しでも残していきたいと考えております。



110回総会報告

四倉方部長
鈴木みどり (高校28回)

令和四年度第百十回桜丘会総会は、四月二十九日(金)十三時三十分より、いわき市生涯学習プラザにて、名誉会長の学校長 渡邊学様をおむかえし、評議員約七十名の出席で開催されました。四倉方部長が司会を担当しました。

令和三年度の会務・各会計決算報告、監査報告、及び令和四年度の行事計画と予算案が示され、可決承認されました。役員の改選はありませんでした。

昨年度に続き新型コロナウイルスの影響で懇親会は行われませんでした。



総会終了後、アトラクションとして四倉方部長が用意した、緑川健氏が製作し「我が母校、磐女のあゆみ」と題した二十分ほどのDVDを鑑賞し、当番引き継ぎを行ない総会を終了しました。

111回総会報告

前副会長
菅波八重子 (高校20回)



令和五年度桜丘会総会は、前年同様、いわき市生涯学習プラザで、七十余名の会員の出席で開催されました。名誉会長の学校長 渡邊学様のお話の後、会務・会計報告及び維持会費納入方法等の議事が進められ、令和五年度の行事、予算案が承認されました。また、役員改選があり、新会長は、坂本洋子会長から井戸川保子副会長に引き継がれ、新しい体制のスタートとなります。近年コロナ禍の影響で、総会後の懇親会は開かれていません。来年度こそは、通常通りの桜丘会総会、懇親会が開催できることを願いつつ、次回当番の平方部へバトンを渡しました。

令和五年度桜丘会総会は、前年同様、いわき市生涯学習プラザで、七十余名の会員の出席で開催されました。名誉会長の学校長 渡邊学様のお話の後、会務・会計報告及び維持会費納入方法等の議事が進められ、令和五年度の行事、予算案が承認されました。また、役員改選があり、新会長は、坂本洋子会長から井戸川保子副会長に引き継がれ、新しい体制のスタートとなります。近年コロナ禍の影響で、総会後の懇親会は開かれていません。来年度こそは、通常通りの桜丘会総会、懇親会が開催できることを願いつつ、次回当番の平方部へバトンを渡しました。

桜丘会ホームページを開設してあります

URL <https://www.iwakisakuragaoka.jp>

インターネットに接続

パソコンでも

スマホでも

同窓会情報発信中です

タブレットでも

スマートフォン画面



パソコン画面

新役員紹介

役員

会長 井戸川保子 (高校25回)

副会長 野地みゆき (高校22回)

金成三起子 (高校25回)

加藤 昌子 (高校26回)

猪狩いづみ (高校31回)

鈴木みどり (高校28回)

高沢 浩子 (高校29回)

校内理事

理事長 箱崎まき子 (高校40回)

理事 塩井 綾枝 (高校38回)

山本 理恵 (高校48回)

川崎 桜子 (高校62回)

高木 美枝 (高校29回)

校外理事

酒井真知子 (高校21回)

諸橋 良枝 (高校22回)

佐藤 啓子 (高校30回)

山野遼節子 (高校16回)

(四倉方部長)

新妻 彰子 (高校19回)

(小名浜方部長)

鈴木ミチ子 (高校17回)

(平方部長)

編集後記

会報二十三号も、各支部長・方部長の皆様、快く寄稿くださった方々、校内理事の先生方、そして多くの同窓生の皆様のお手をお借りして、無事発行することができました。あらためて御礼申し上げます。本年令和六年は創立百二十周年の記念の年。名簿の発行や記念式典が予定されており、これを機に題字を高校四十九回卒の江川文子様にお願いしました。江川様は昨年、日展入選を果たされた気鋭の書家です。また、今号の同窓生だよりには、男子卒業生にも寄稿いただいています。百二十周年を迎えたいわが母校の新しい風を感じていただければ幸いです。

猪狩いづみ (高校31回)

編集委員

委員長 酒井真知子 (高校21回)

委員 鈴木 和子 (高校21回)

高木 裕子 (高校21回)

柳内 洋子 (高校21回)

山野辺秀子 (高校21回)

猪狩いづみ (高校31回)

植田 玲子 (高校31回)

金澤 昭恵 (高校31回)

福田 浩子 (高校31回)

諸橋美紀子 (高校31回)

校内理事